

一般財団法人 有本積善社 第 49 回番組審議会議事概要

- 1 開催年月日：令和 4 年 5 月 26 日（木）16：00～17：05
- 2 開催場所：京都府舞鶴市宇田満寺 158-6 西市民プラザ 2 階 市民活動団体活動室
- 3 委員の出席：
委員総数：7 名 出席委員数：5 名
出席委員の氏名：水嶋純作、山内茂樹、今安博和、山下美晴、楠崇智
欠席委員の氏名：尾関善之、松井恭子、
放送事業者側出席者名：ジェネラルマネージャー 時岡浩二
制作チーフ 奥野あかり
技術チーフ 上田秀篤

4 議題

(1) 報告事項

- ① JCBA（日本コミュニティ放送協会）のインターネットサイマル放送のシステムが3/30（水）13:00 から新システムになり、遅延が約 40 秒から約 5 秒に短縮された。6/29 からは IP 制限が実施される予定で、それ以降は国内では J-WAVE の番組もサイマル放送で聴けるようになる予定。逆に基本的に全番組が海外では聴けなくなる（著作権の関係で制限する）。
- ② 4/22（金）の夕方の番組で、高校生がウクライナの隣国モルドバから帰国間もない NPO 法人「難民を助ける会」職員へ質問・インタビューをした（本日の審議番組）。
- ③ 4/29・5/3・5/5（金・火・木）の 10 時台に、FM まいづるパーソナリティであり第 8 管区海上保安本部安全推進アングラ第 1 号のかなぱんが、ゴールデンウィークから増えるマリネジャーの海難事故を防ぐため、保安部交通課の職員と対談啓発番組を放送した。
- ④ 4/29（金）に、舞鶴地方隊創設 70 周年記念グリーンフェスタの会場から 10 時台と 12 時台に生中継を実施した。
- ⑤ 4/29（金）～5/5（木）に五老ヶ岳公園で、鯉のぼりフェスタを開催。
 - ・5/3（火）に京都府交通安全協会がスカイタワー横で交通安全のキャンペーンを実施。
 - ・5/3, 4（火、水）の 12 時台と 16 時台、5/5（木）12 時台に会場から生中継番組を放送。
- ⑥ 4/30（土）16:08～に、連休に伴う舞鶴市内の交通渋滞を伝えるため臨時割込放送を実施。
- ⑦ 5/3（火）23:40～24:00 NHK BS-1 の「BS ニュース 4K+ふるさと」の枠内で、4/14 に NHK 京都放送局ローカルニュース番組で放送された「盲目は不自由だけど輝きは見えるから」の収録風景が全国放送された。
- ⑧ 5/26, 27（木、金）に城北中学の 2 年生 3 名を職場体験として受け入れる予定。

- (2) 番組審議：【ウクライナ情勢関連企画（4/22 イブニングまいづる 530 内）】
高校生の NPO 法人「AAR Japan:難民を助ける会」職員への質問・インタビュー

5 議事の概要

- ① 上記（1）項の報告内容を審議委員に説明。
- ② 上記（2）項の審議番組に対する意見を審議委員各位から聴取。

6 審議内容

【審議番組に対する委員の主な意見】

- ① 高校生のスキルのまま番組ゲストにインタビューや質問できるのはいい企画で、こういうチャレンジは良い。高校生にスポットを当てること自体が番組としての意味がある。
- ② 「AAR Japan:難民を助ける会」、「モルドバという国は何処にあるのか」などの説明が最初にあるとよかった。
- ③ 他のテーマでも、高校生が投げかけて答えてくれる、話しをしてくれる相手を見つけて、普通の高校生が出演できる機会を設けるとよい。
- ④ 1つの番組内で、複数の回答者に質問し、回答してくれるような形があれば広い範囲の質問に答えてくれるようになるのではないかと。
- ⑤ 高校生が報道だけを通じて知るのではなく、実際に現地に行った人の話を聴き体験できたのはよい。
- ⑥ 難民を切り口にして、戦争・平和について生の声を聴く機会をラジオが提供したのはよい。
- ⑦ ラジオに出演するから質問を考えるのではなく、普通の高校生が、ウクライナとか戦争、引揚げなどに対してどう感じているのかを、ラジオで発表できる機会があるとよい。
- ⑧ ウクライナ問題は戦争なのか侵攻なのか、ウクライナ以外でも難民はいる。FM まいづるはどういう視点で紹介する企画だったのか？
→局回答：夕方の情報ワイド番組の中のニュース直後であったので、報道番組という視点もある。地域の高校生だったらどういうことを訊いてくれるかという視点もあった。ウクライナ隣国で難民を受け入れているモルドバに行ったことがある人と高校生が直接話す機会はなかなか無いので、その機会を提供した。
- ⑨ 17分間の生放送だったが、生放送だと出演者の緊張もあり、話しの内容が限定されがちになる。1時間ぐらいの収録で高校生・回答者に余裕を与えれば、素の質問や回答が出やすいのではないかと思う。それを編集して放送することはできるか？ 高校生の生放送のプレッシャーを下げてあげたい。
→局回答：放送のタイミングが時機と合致すること、収録・編集の時間の確保ができれば、1時間ものを20分 X 2本くらいに編集し放送することは技術的には可能。
- ⑩ いつもと違う番組内容、違う分野を放送するのは、聴取者の裾野を広げ、聴取者が増える。
- ⑪ 耕す場があって、発信する場があると町の文化度が高まる。

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

当審議会が出た意見を局内会議で議論して、今後の番組企画に資することとした。
(令和4年6月2日)。

8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ① 令和4年6月6日 この審議会議事概要を演奏所事務所に備置き、閲覧できるようにした。
- ② 令和4年6月6日 この審議会議事概要をホームページに掲載した。

9 その他の参考事項

特になし

以上